

3類型	鋳工業品又は鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	1-25-001
地域資源名	産業用機械と関連加工技術	認定日	平成25年7月8日
地域	北海道旭川市	所管省庁	経済産業省

事業名：内部の可視化および軽量化に対応した新たな除雪用、農業用バケット製品の開発・販売

会社名：株式会社 オノデラ

所在地：北海道旭川市東鷹栖2線11号2537
番地の14

連絡先：TEL:0166-57-3161
FAX:0166-57-3941

H P : <http://www.onoderak.co.jp>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・本事業では、鉄製枠と表面にポリカーボネートを使用した新たな除雪用・農業用バケットを開発するもので、バケット内部の可視化、軽量化により安全性や作業効率の向上を図る。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・本事業で開発する除雪用・農業用バケットは、従来の鉄製バケットの課題を解決するものであり、競合する他社製品は存在しない。
- ・バケット内側の表面素材にポリカーボネートを使うことにより内部が可視化でき、運転席から構築物や人身の確認ができ、安全性が向上するとともに、軽量化を実現でき、作業負担やコストの削減が図られ、顧客ニーズに応えることができると考えられる。

◆市場性

- ・降雪量の増加や公共事業費縮小に伴う除雪予算の削減により、従来より少ない作業回数で効率的かつ安全に除雪作業をすることが求められている。
- ・病院や店舗などの駐車場は、利用者が安全で快適に使えるよう除雪することが不可欠である。農業においても一般的な作業である、飼料や堆肥等の運搬は、作業効率の向上が求められており、これらの顧客ニーズは高いものがある。

◆販路

- ・販路開拓については、既存の販路となる建機ディーラーとの連携を強化し、継続的に提案営業をすることにより販売拡大を狙う。
- ・建機ディーラー等の展示会に出展するとともに、ディーラー本社から全国の販売拠点へ製品情報を発信してもらうことにより製品の普及・PR活動を行い、販売につなげる。

地域資源における関係事業者との連携

- ・安定的な販路確保の観点から、建機ディーラー各社と連携するとともに、試験機関などで強度試験を行い開発を進める。また、製品の普及活動については、北海道上川総合振興局、旭川市、旭川商工会議所と連携し進めていく。



【試作品バケット】



【作業風景】